

公益社団法人日本木材保存協会 第32回年次大会

日 時：平成28年5月24日(火) 13:00~15:10

平成28年5月25日(水) 9:00~17:00

会 場：メルパルク東京5階「瑞雲」および「華巖」

東京都港区芝公園2-5-20 電話 03-3433-7212

交通案内：JR・モノレール 浜松町駅徒歩8分

地下鉄 都営三田線 芝公園駅(A3出口徒歩2分), 都営浅草線/都営大江戸線 大門駅(A3, A6出口徒歩4分)

開催内容：5月24日(火) ① ポスター発表

② 受賞記念講演

5月25日(水) ① 口頭発表

② 企業展示・協会委員会活動発表

③ 公開シンポジウム

なお、5月24日の総会終了後17:00より懇親会(ポスター賞授与)を開催します。

プログラム：

5月24日(火) 会場 5階「華巖」「ロビー」および「瑞雲」

13:00 開会挨拶：年次大会運営委員会委員長 片岡 厚

ポスター発表

13:00~17:10 (総会終了時まで)

13:15~14:15 説明時間 5階「華巖」および「ロビー」

P-1. ヤマトシロアリとイエシロアリの microRNA 解析

(近畿大学農) ○板倉修司, 服部一哉, 市田 裕, 田中裕美

P-2. 木製歩行者自転車用柵の現地強度性能評価に基づく維持管理手法(第2報) ~ポストの強度性能評価手法~

(鳥取林試) ○高橋秀彰

P-3. 褐色腐朽菌によるスギ材腐朽時に放散される揮発性有機化合物の測定

(東京産技セ) ○小沼ルミ, 瓦田研介, (東京農工大農) 吉田 誠

P-4. ヤマトシロアリのヘキサメリン dsRNA の大腸菌による大量生産

(近畿大学農) ○浅井源二郎, 村林陽太郎, 田中裕美, 板倉修司

P-5. 熊本県産ヒノキ2品種, センダン及びスギの耐久性能評価

(熊本林研指) ○三井幸成, 荒木博章, 平田晃久, (森林総研) 大村和香子, 神原広平

P-6. 褐色腐朽菌オオウズラタケ由来のペクチン分解酵素の精製と特性解析

(宇都宮大学農) ○田中裕基, 金野尚武, 羽生直人

P-7. タンパク質とホウ素化合物の組み合わせによる防腐処理

(宇都宮大学農) ○山崎実紅, 金野尚武, 石栗 太, 羽生直人

P-8. 海水浸漬履歴を有する富山県魚津港沿岸からのスギ埋木の化学的特性

(進化生物学研究所) ○成田廣枝

- P-9. 木造住宅における床下および土間付近の温湿度環境からみた生物劣化の可能性の検討
(奈良女子大) ○藤平眞紀子
- P-10. 水浸漬による木材中の難燃薬剤固形成分量の計測法(溶脱法)の拡張
(森林総研) ○上川大輔, 原田寿郎
- P-11. 難燃薬剤処理材の室内防腐・防蟻性能と防蟻性能試験方法の検討
(森林総研) ○神原広平, 上川大輔, 松永浩史, 大村和香子, 原田寿郎
- P-12. チーク材抽出物および2-メチルアントラキノンがヤマトシロアリに及ぼす影響
(筑波大院) ○Maya Ismayati, 中川明子, 大井 洋
- P-13. 葺込銅板のあるこけら葺屋根モデルの屋外暴露試験 -こけら板表面への銅付着量の経時変化-
(京都大院農) ○村上奈央, 藤原裕子, 藤井義久, (奈文研) 高妻洋成
- P-14. 塗装した熱処理木材の表面分析
(都産技研・東大院農) ○村井まどか, (森林総研) 片岡 厚, (都産技研) 小野澤明良, 木下稔夫,
(東大院農) 信田 聡
- P-15. 各種暴露環境における保存処理 CLT の経年変化
(森林総研) ○大村和香子, 宮武 敦, 桃原郁夫, 神原広平, (道総研林産試) 宮内輝久,
(関東学院大) 中島正夫, (日本CLT協会) 河合 誠, (株) ザイエンス) 茂山知己, 須貝与志明,
(兼松日産農林株) 角谷俊和, 手塚大介, (越井木材工業株) 山口秋生, 松本義勝,
(大日本木材防腐株) 赤堀裕一, 蒔田 章, (日本木材防腐工業組合) 関澤外喜夫
- P-16. ぐんま型木製ガードレールの5年経過時の状況
(群馬林試) ○町田初男
- P-17. 解体した木製治山ダムから採取した木部材の劣化調査
(秋県大木高研) ○中田裕治, 佐々木貴信, (秋田大理工) 野田 龍,
(東京農工大農) 吉田 誠, (秋田県) 今川 順
- P-18. 防腐合板と接触する金物類の腐食実験
(関東学院大) ○中島正夫, (防腐合板推進協議会) 山口秋生
- P-19. 解体調査による木造住宅の劣化実態の把握
(株) コシイプレザービング) ○川田達郎, 辻本吉寛, (関東学院大) 中島正夫
- P-20. 加圧注入用薬剤で保存処理されたスギ直角材の金属腐食性
(奈良森林技セ) ○愛須未紀, (現奈良県庁) 染川さおり, 酒井温子, (奈良森林技セ) 増田勝則
- P-21. モデル木造住宅を用いた外装木部の塗り替えに関する研究(3) -塗り替え後2年間の耐候性-
(森林総研) ○片岡 厚, 石川敦子, 松永正弘, 小林正彦, 神林 徹, 木口 実,
(大阪ガスケミカル株) 吉田慎治, 小谷忠明, 片谷昌寛, 相井健一郎,
(大谷塗料株) 津崎 誠, 北橋信一, 岩本収宇
- P-22. 塗装木材の促進耐候性試験における水量の検討
(森林総研) ○石川敦子, 片岡 厚, 松永正弘, 小林正彦, 神林 徹, 木口 実
- P-23. 超臨界二酸化炭素を用いて製造した化学改質木材の耐朽性評価
(森林総研) ○松永正弘, 松永浩史, 片岡 厚, 石川敦子, 小林正彦, 神林 徹, 木口 実
- P-24. 混練型 WPC の耐候性に及ぼす木粉率の影響 -屋外暴露6か月の色差とL*値の変化傾向-
(森林総研) ○小林正彦, 片岡 厚, 石川敦子, 松永正弘, 神林 徹, 木口 実

受賞記念講演

座 長: 越井木材工業株 森田珠生

14:30 ジノテフラン防蟻粒剤の開発とシロアリ防除特性

(三井化学アグロ株) 大同英則

14：50 塗装木材に関する屋外暴露試験と促進耐候性試験の相関に関する研究

(森林総研) 石川敦子

15：30～19：30 第5回定時総会および懇親会（ポスター賞授与）

（会場：メルパルク東京5階「瑞雲」）

5月25日(水) 会場 5階「華巖」「ロビー」および「瑞雲」

口頭発表

座 長 京都大学大学院農学研究科 築瀬佳之

9：00 漁港での木材利用拡大を目的とした処理木材に係る実験的研究

(水産総研) ○中村克彦, (株)吉田製油所) 岡田浩二, 窪田博紀,
(東邦液化ガス(株) 加藤泰弘, 野口敏幸, (港湾空港技研) 山田昌郎,
(道総研林産試) 森 満範, (九州木材工業(株) 内倉清隆, (越井木材工業(株) 森田珠生

9：20 設置後約30年経過したカラマツ製遮音壁の諸性能

(長野県上伊那地方事務所) ○山内仁人,
(長野県産材販路開拓協議会) 柴田直明, 丸山 浩, 宮崎正毅, 藤本隆史

9：40 塗装したアセチル化木材の屋外暴露試験による耐候性評価

(道総研林産試) ○伊佐治信一, 長谷川祐, 朝倉靖弘

企業展示・委員会活動報告

10：00～17：00

10：00～11：00 説明時間 5階「華巖」および「ロビー」

口頭発表

座 長 森林総合研究所 片岡 厚

11：00 ビフェントリンのLC分析方法の検討

－ LC分析における木材抽出成分の影響と効果的な精製方法の検討－

(株)ザイエンス) ○池田 学, 茂山知己, 須貝与志明, (道総研林産試) 宮内輝久

11：20 異なる炭素源の培地で生育した褐色腐朽菌 *Gloeophyllum trabeum* のトランスクリプトーム比較

(東京農工大農) ○吉田 誠, 新倉 舞, 梅澤 究, 小瀬亮太, 渡辺 泉

休 憩

口頭発表

座 長 長野県林業総合センター 山内仁人

13：00 雨に強いディテールに関する研究

(中部大) ○石山央樹, 水谷忠彦, 小枝卓朗

13：20 一年間屋外暴露されたCLTに生じた変化

(森林総研) ○宮武 敦, 新藤健太, (関東学院大) 中島正夫

13：40 小笠原諸島父島・母島および三宅島に分布するイエシロアリの由来に関する考察

(長崎大学水) ○池田夏紀, (小笠原村) 松谷 諭, 増山一清, (吉野白蟻研究所) 吉野弘章,
(京都大学生存研) 角田邦夫, 吉村 剛, (長崎大学水) 山田明徳

公開シンポジウム

主 催：公益社団法人日本木材保存協会

後 援：林野庁, 一般社団法人日本木材学会, 公益社団法人日本木材加工技術協会

日 時：平成28年5月25日(水) 14：20～16：45

会 場：メルパルク東京5階「瑞雲」

東京都港区芝公園2-5-20 電話 03-3433-7212

内 容：公共建築物や住宅への木材利用が進むなか、耐久性、安全性、居住性、省エネ性などを向上させるため、高度な技術が求められています。木造建築物の耐久性向上を図るためには、製材、集成材、合板、直行集成板（CLT）などの建築部材に対して、木材保存剤による適切な処理が必要となります。本公開シンポジウムは32回目を迎えた年次大会の中で開催され、「木材保存剤の変遷と分析の最前線」と題して、講演会と討論会を開催します。

〈テーマ〉

「木材保存剤の変遷と分析の最前線」

コーディネータ：山本幸一（(研) 森林総合研究所）

〈講演〉

1. 土居修一（筑波大元教授）

「木材保存剤の変遷と今後の有り方

－木造住宅の基準・仕様書・工法などのかかわりで－」

2. 桃原郁夫（(研) 森林総合研究所）

「木材保存剤の長期安定性評価に向けた取組」

3. 宮内輝久（(地独) 北海道立総合研究機構林産試験場）

「木材保存剤の定量分析方法の効率化・高精度化に向けた取組み」

〈パネルディスカッション〉

司会：山本幸一

パネリスト：土居修一、桃原郁夫、宮内輝久

公開シンポジウムは無料です。

閉会挨拶：年次大会運営委員会委員長 片岡 厚

参加申込 申 込 先：公益社団法人日本木材保存協会のホームページからお申し込み下さい。

URL <http://www.mokuzaihozon.org>（電話 03-3436-4486）

申込期限：平成28年5月13日(金)

参加費用 一般 前納3,000円 当日4,000円 学生 前納・当日1,000円

前納の場合は5月13日までに、ホームページよりお申込みの上、指定の銀行口座にお振込下さい。振込手数料はご負担願います。

なお、懇親会に参加する場合は、別に、一般 前納4,000円、当日5,000円、学生 前納・当日2,000円をホームページよりお申込みの上、指定の銀行口座にお振込下さい。（前納の期限は5月13日(金)です。振込手数料はご負担願います。）

会場案内図

